令和8年度北九州市中小企業振興課新オフィス改革プロジェクト業務委託　企画提案審査票

項番	審査項目	評価の視点	配点
1	本業務全般の理解、 過去の知見の活用 （15点）	・本業務の背景、目的を深く理解できているか。	5
		・これまでの類似業務で培った知見やノウハウが、本業務に十分に活かせる内容となっているか。	10
2	実施体制と実務担当者の経験 （15点）	・迅速かつ確実に対応できる実施体制（人員配置、連絡体制、迅速な意思決定フロー）が構築されているか。	5
		・実務を担う担当者が、類似のオフィス移転やレイアウト変更において十分な経験・実績を有しているか。	10
3	対象オフィスの環境整備と 関係者間の調整力 （50点）	・限られたフロア面積・予算の中、中小企業支援拠点としての「利用者の利便性向上」と「職員の働きやすい職場環境」を両立する優れたレイアウト案となっているか。	25
		・工事関係事業者や、市発注事業者（引越し・什器等）との複雑な調整を円滑に行うための具体的な実行力・推進力が示されているか。 ・関係者間の連携を主導し、市側の負担を最小限に抑えながらプロジェクト全体を統括できる計画となっているか。	25
4	業務全体の工程案とスケジュール管理 （10点）	・仕様書に基づき、（引越しまでの準備期間が短いという制約を踏まえた）現実的かつ緻密な工程計画となっているか。 ・移転作業（ネットワークの切替や什器の搬入等）に伴う職員の業務停止期間（ダウンタイム）や、通常業務への影響を最小限に抑える配慮・スケジュール設計がなされているか。	10
5	見積の妥当性 （10点）	・業務内容（施工範囲、転用什器等の取り扱い）と整合した適切な見積りとなっているか。 ・極端な安値による手抜きや、後からの追加費用発生リスクがなく、安全かつ確実な業務遂行が見込める適正な金額となっているか。	10